

# 仮称北区児童相談所等複合施設 新築ブロックプラン 説明会

## 00 目次

00	目次	・・・1	04	施設計画図	
01	敷地に関する事項	・・・2		1階平面図	・・・7
	所在地			2階平面図	・・・8
	敷地面積			3階平面図	・・・9
	周辺状況			4階平面図	・・・10
	都市計画制限			R階平面図	・・・11
	敷地現況			立面図	・・・12
02	敷地利用計画	・・・3		外観イメージ図	・・・13
	建物配置の考え方			内観イメージ図	・・・14
	アプローチ			05	今後のスケジュール（予定）・・・15
	駐車・駐輪計画				
	緑化計画	・・・4			
	困障計画				
03	施設計画	・・・5			
	建物概要				
	各階平面計画				
	設備計画	・・・6			
	防災計画				
	環境対策				
	バリアフリー対応				

## 01 敷地に関する事項

### 所在地

東京都北区赤羽台1丁目1番13号 (旧赤羽台東小学校跡地)

交通機関：JR赤羽駅 徒歩4分

敷地面積 5013.06㎡

### 周辺状況

#### 接道・隣地

北西側：区道北1555号（幅員12m）に高低差5m～10m程度の擁壁を介して接道している。

南側：赤羽台周辺地区中高層住宅複合B地区（赤羽台ゲートウェイ計画）

西側：特別区道北2053号（幅員8m）に高低差1m～5m程度で接道している。



区道北1555号（幅員12m）  
法42条第1項第一号道路

### 都市計画制限

用途地域：第一種住居地域

防火地域：準防火地域

高度地区：第3種高度地区

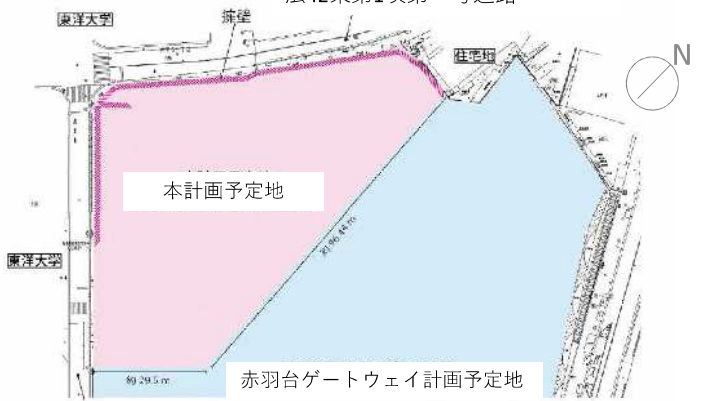
法定容積率：300%

法定建蔽率：60%

日影規制：5mライン規制値：5時間（北区道道路中心以降3時間）

10mライン規制値：3時間（北区道道路中心以降2時間）

地区計画：赤羽台周辺地区地区計画



特別区道北2053号（幅員8m）  
法42条第1項第一号道路

### 敷地現況

土地形状 北西側80m程度は崖地。

## 02 敷地利用計画

### 建物配置の考え方

- 敷地出入口に向けて建築のヴォリュームが迫り出し、「こもれば広場」と一体となって、来訪者を迎える配置とした。
- 南側に「こもれば広場」、ゆとりある幅員の歩行者空間と植栽帯を設け、ウォークアブルで開放的な外構計画とする。

### アプローチ

#### 歩行者通路

- 西側前面道路と敷地入口の段差の最小となる南面に勾配1/40以下の緩やかなスロープの計画。

#### 車両

- 歩行者・自転車出入口の北側に専用出入口を計画し歩車分離を図る。

#### 職員用

- 建物の西側に職員出入口を設け、付近に職員用駐車場・駐輪場を確保し運用上に配慮した計画とした。

#### 駐車・駐輪計画

- 駐車場 来庁者用 5台（内車いす用2台）
  - 職員用 2台
  - バス 2台
- 駐輪場 来庁者用 50台 職員用 35台



- 公開空地
- 緑地
- 外構設備
- バリアフリー動線(来庁者歩行者・自転車)
- 職員動線
- 来庁者動線車

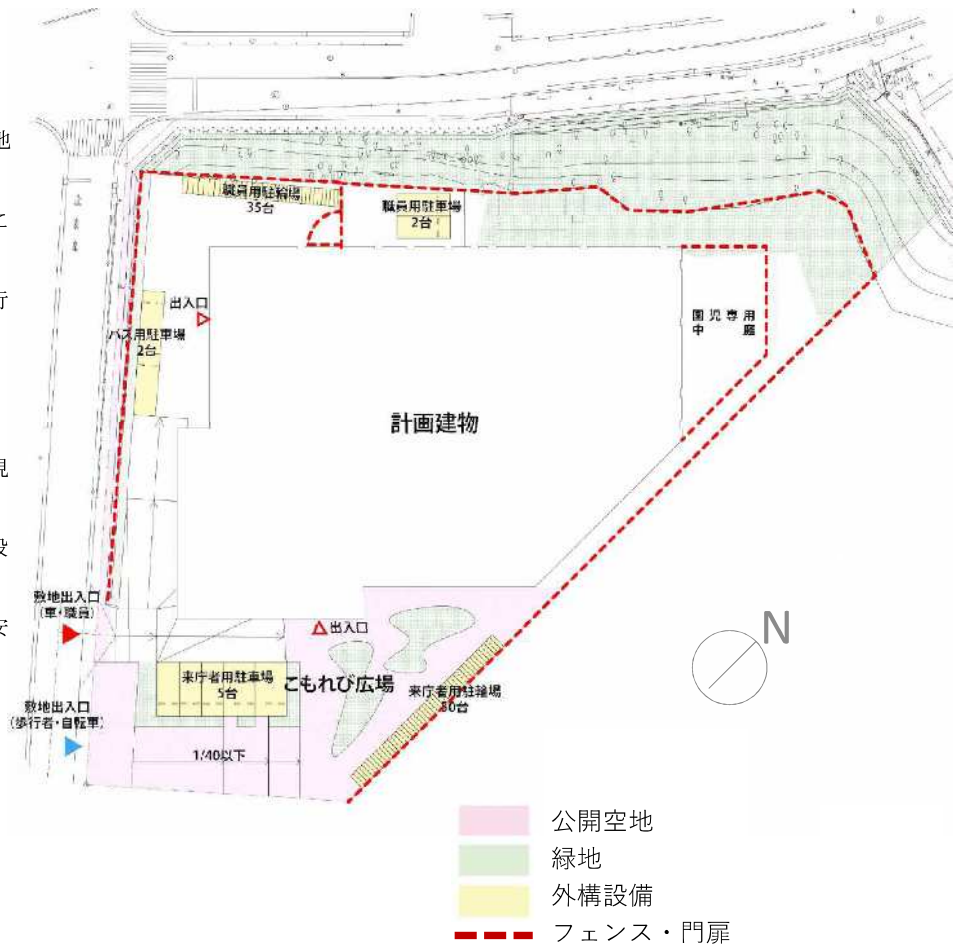
## 02 敷地利用計画

### 緑化計画

- ・東京都及び北区の条例に則り、敷地内に緑地を設ける。
- ・赤羽台地区地区計画に則り、前面道路沿いに環境緑地の計画。
- ・北側崖地の既存樹木を活かした植栽計画を行う。

### 囲障計画

- ・北・西側の既存擁壁はやり替えを行わず、現況敷地を活かした計画とする。
- ・隣地際および北側崖地上部にはフェンスを設ける。
- ・児童発達支援センターの園児専用園庭へも安全へ配慮したフェンスを設ける。



## 03 施設計画

### 建物概要

構造規模 RC 造一部S 造 耐火構造  
 階数 地上4 階 地下無し  
 建築面積 1967.48㎡  
 建ぺい率 39.25% <60%  
 延床面積 6799.11㎡ (容積率算定延床面積 6729.41㎡)  
 容積率 134.24% <300%  
 各階延床面積  
 1F 1794.40㎡ (1757.10㎡) 2F 1744.40㎡ (1733.60㎡)  
 3F 1781.05㎡ (1770.25㎡) 4F 1457.87㎡ (1447.07㎡)  
 PH 21.39㎡ (21.39㎡)

### 各階平面計画

#### 1F 子ども家庭支援センター

ひろば専用 (壁なし) 約86㎡: 親子連れが遊べるフリースペース

#### 児童発達支援センター

療育室: 約65㎡×2: 2室を4室にできる可動間仕切りの設置

#### 2F 児童相談所

相談室 (1): 約19㎡: プライバシーに配慮した遮音計画

#### 事務室

事務室: 約609㎡: 職員の事務室。1カ所に集約し移動の効率化を図る。  
 大会議室+会議室: 約159㎡: 可動間仕切りによるフレキシブルな利用方法

#### 3F 教育総合センター

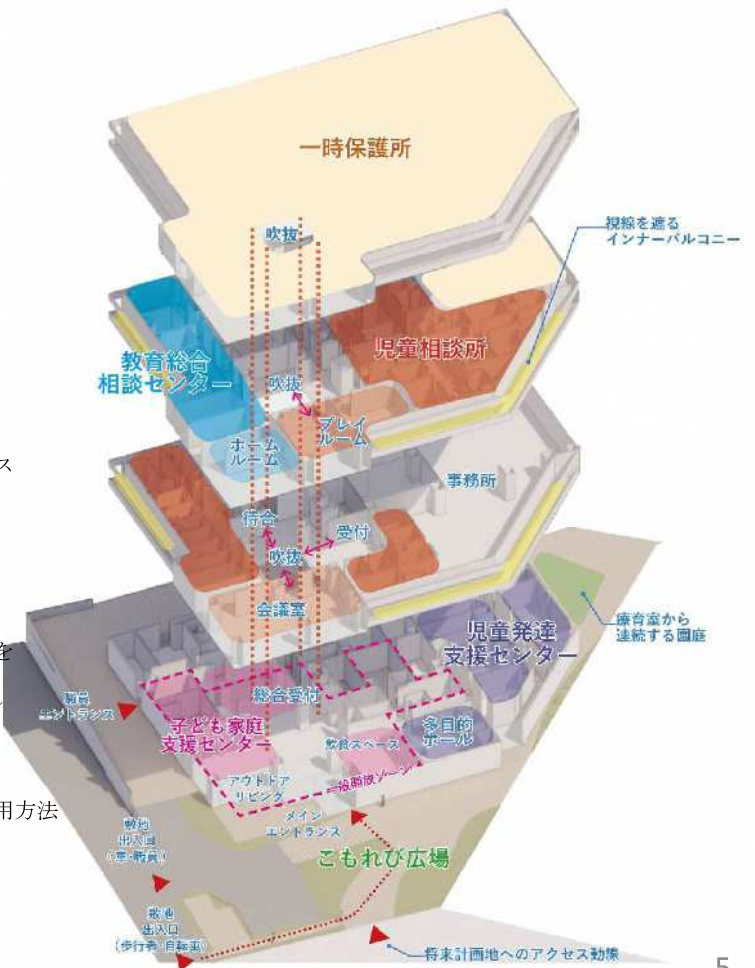
ホームルーム: 約60㎡: 可動間仕切りによるフレキシブルな利用方法

#### 児童相談所

観察面接室: 約20㎡: プライバシーに配慮した遮音計画

一時保護所: 約695㎡

#### 4F 一時保護所: 1457.87㎡



### 03 施設計画

#### 設備計画

##### 給排水設備

給水：直結給水・ポンプ圧送方式

給湯：(中央式)電気貯湯槽 (2t×2基)  
(個別式)ガス電気 瞬間式

排水：屋内排水は分流式

屋外排水は下水道放流 (汚水/雑用水/雨水)

##### 空調換気設備

空調方式：空冷ヒートポンプエアコン

熱源：電気・ガス

換気設備：個別式にて1種換気・3種換気を使用

##### 電気設備

太陽光発電：30kW

##### 昇降機設備

EV：乗用エレベーター1基 15人乗り  
(バリアフリー対応あり)

乗用エレベーター1基 13人乗り  
(バリアフリー対応あり)

#### 防災計画

- ・防災設備：非常用発電機
- ・防災備蓄倉庫の設置
- ・雨水貯留槽による豪雨時雨水流出の抑制
- ・緊急排水槽の設置
- ・BCP対応の検討

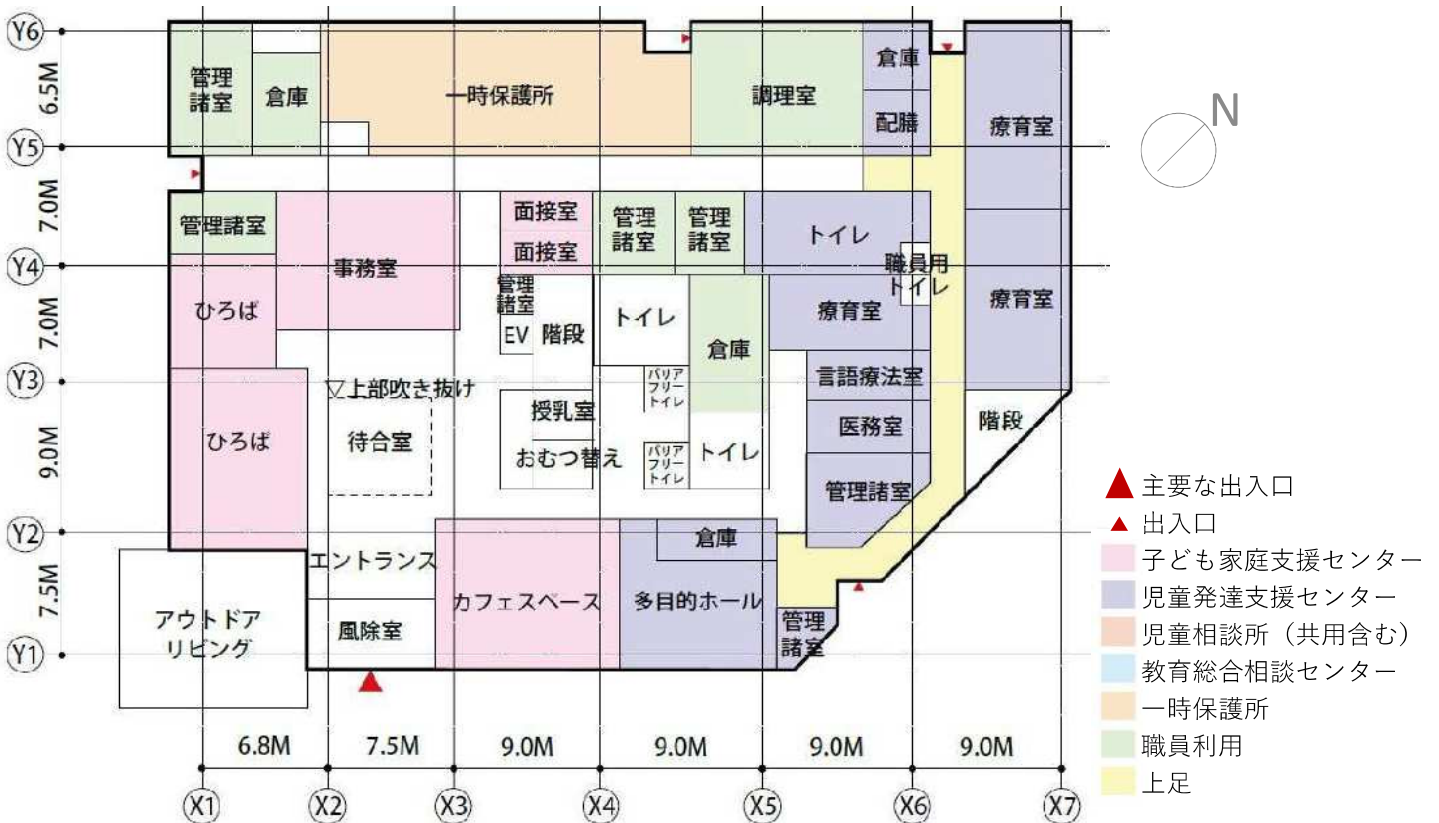
#### 環境対策

- ・節水器具の採用。
- ・ZEB の対応はZEB oriented相当の水準での検討。
- ・太陽光発電の設置。
- ・北側既存樹木や既存擁壁の特徴的な勾配などの周辺環境との調和を図った建築計画。
- ・4 層吹抜による、自然採光を建物内部に取り込み、日中の消費電力を抑制。
- ・バルコニーなどの日射遮蔽を考慮した外観デザイン。

#### バリアフリー対応

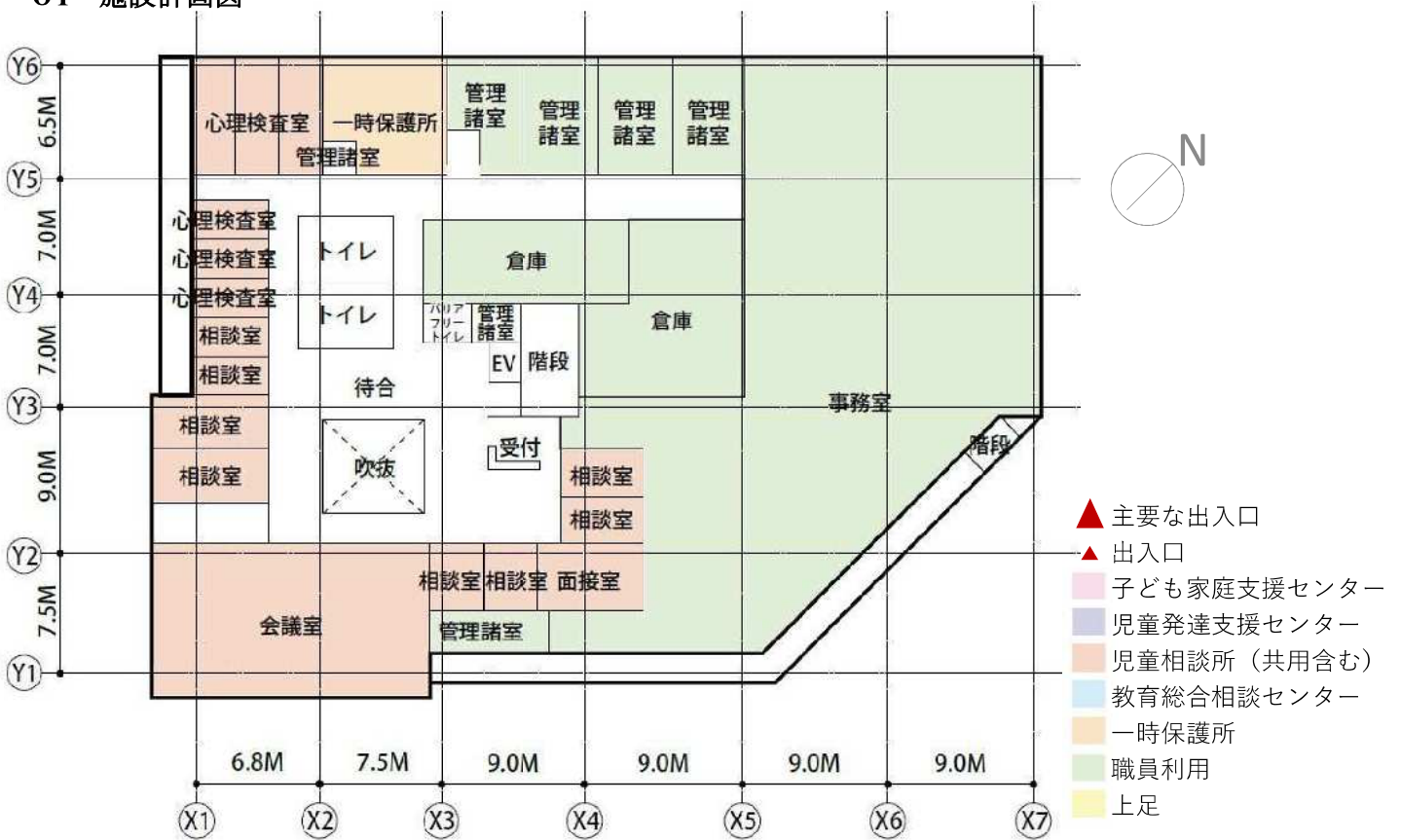
- ・前面道路から現況敷地出入口付近の高低差が大きいため、スロープにて段差解消を行い、ゆるやかにエントランスに引き込むアプローチを確保した。
- ・各階にバリアフリートイレの設置や、個室内の機能も幅広い利用者に対応した機能を取り込んでいる。

### 04 施設計画図



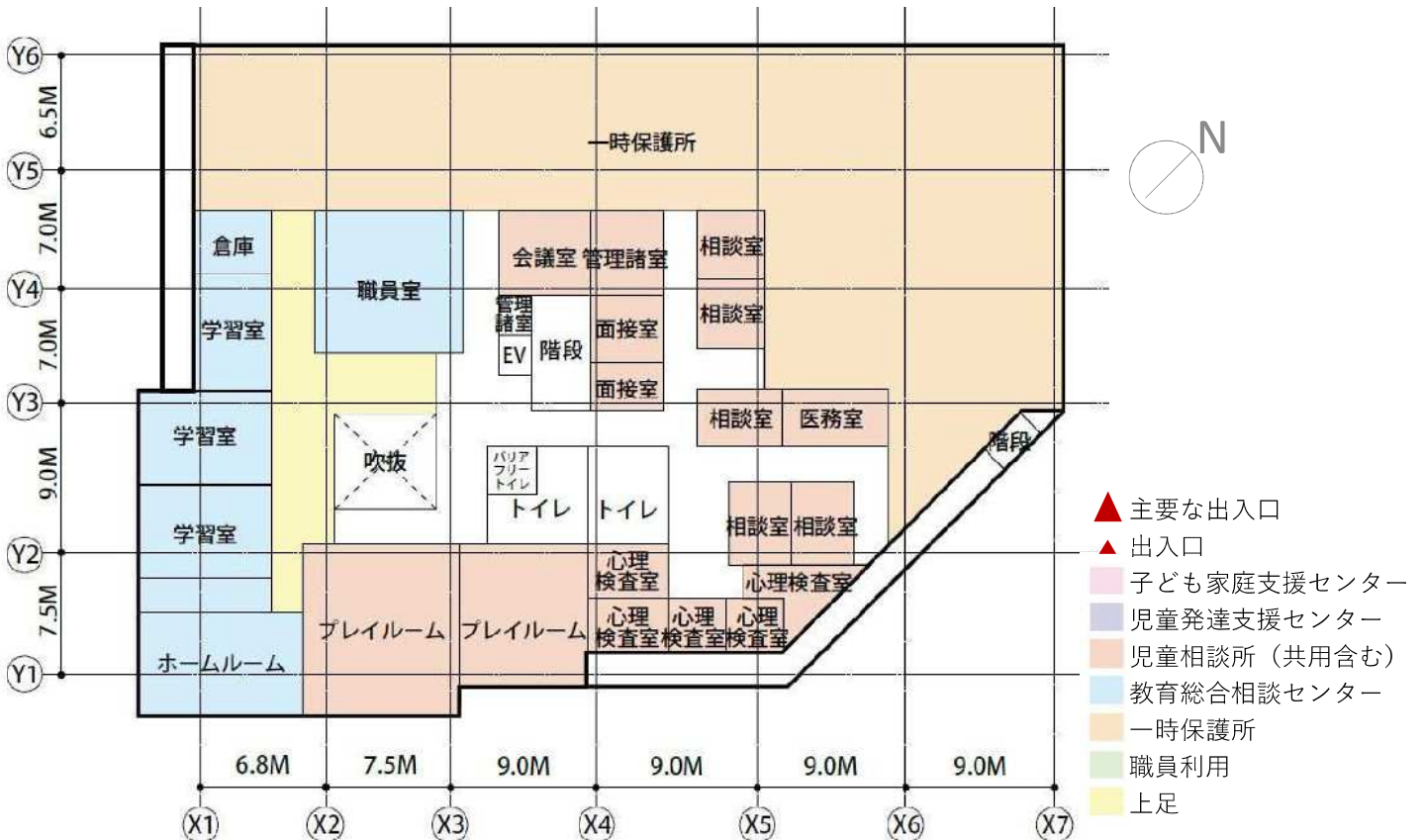
1 階平面図

04 施設計画図



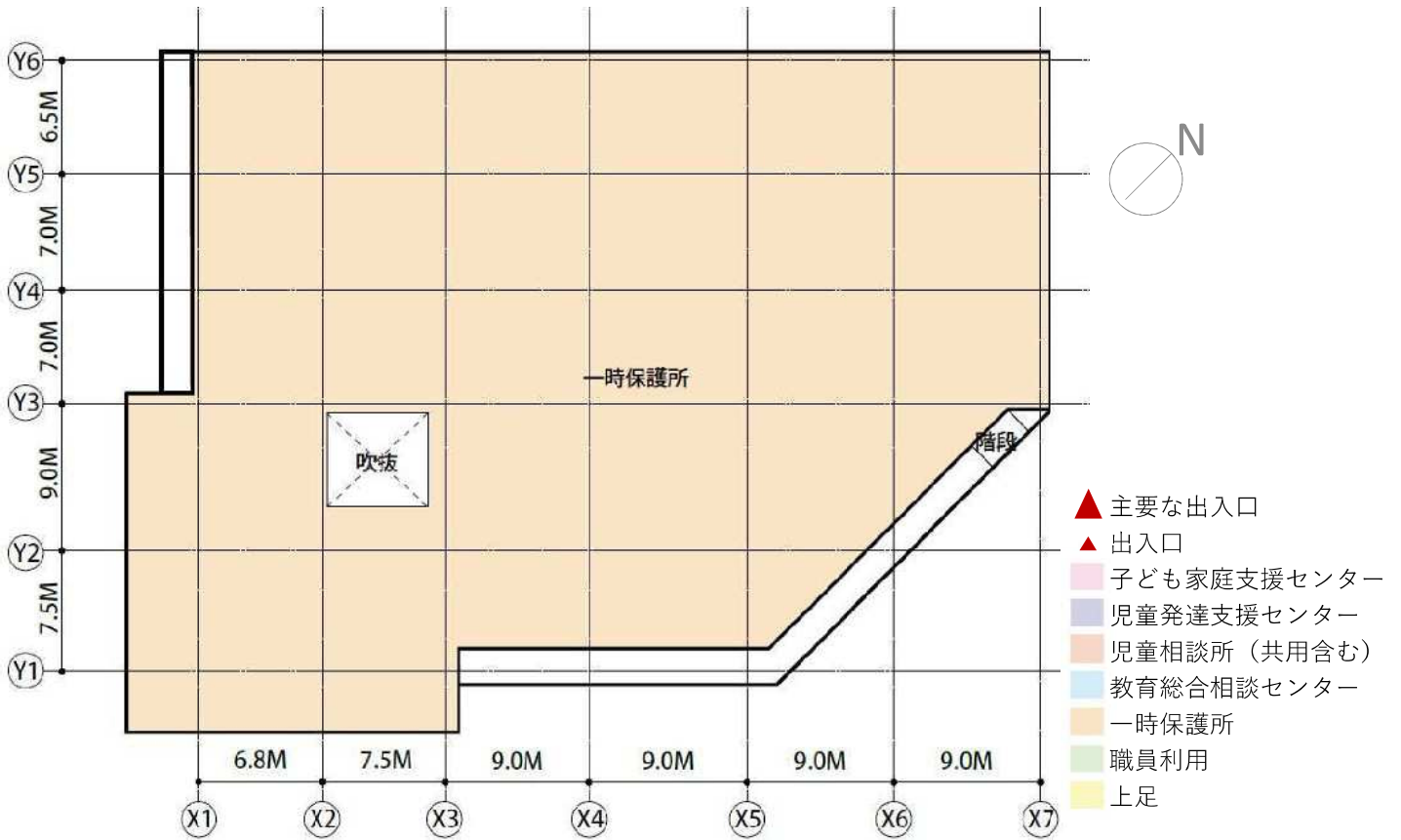
2階平面図

04 施設計画図



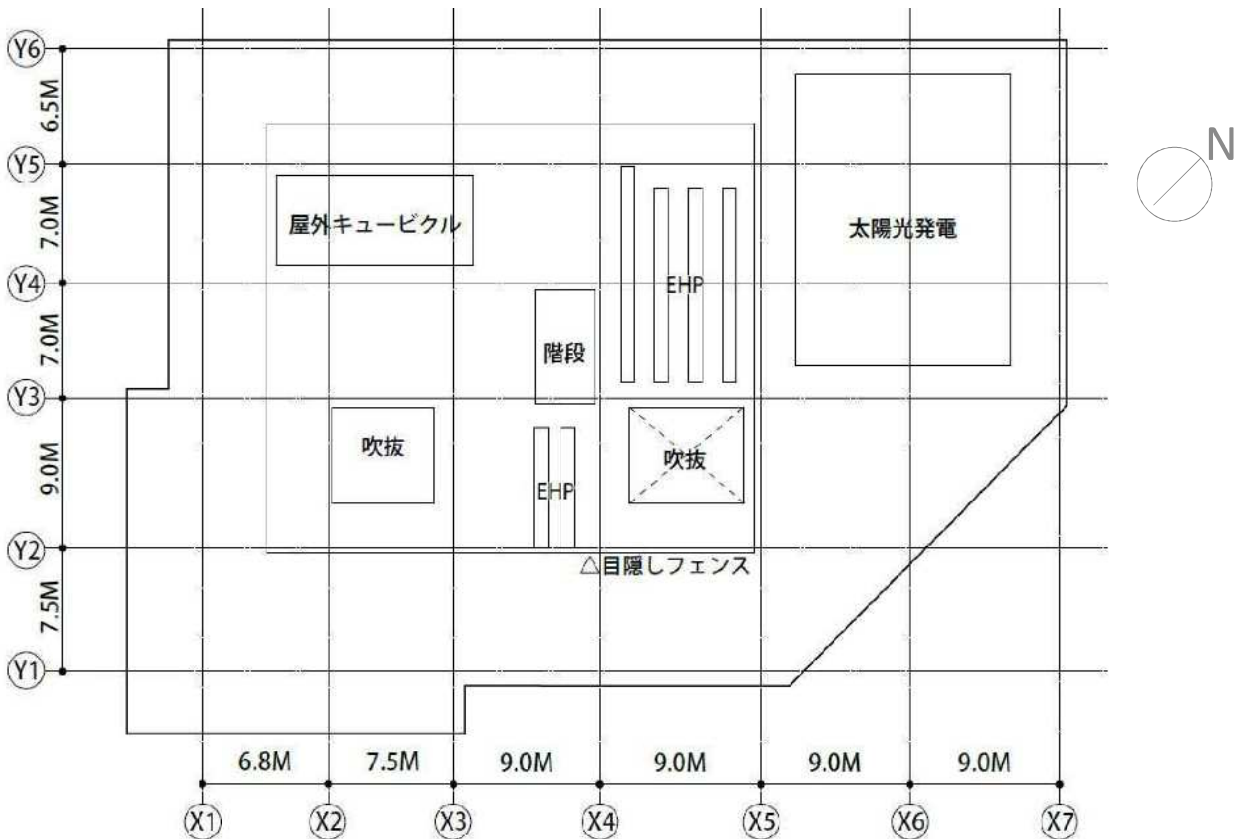
3階平面図

04 施設計画図



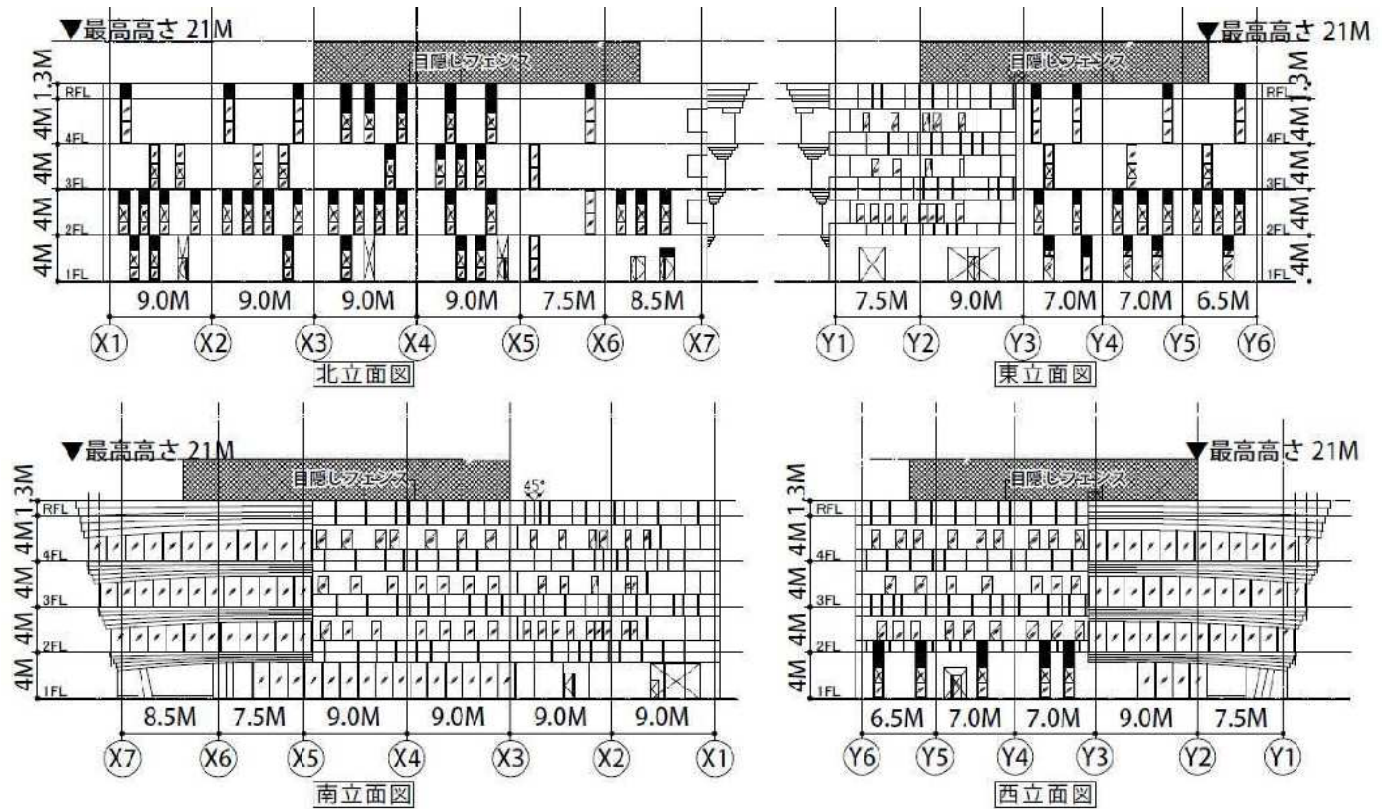
4階平面図

04 施設計画図



R階平面図

## 04 施設計画図



※建物高さについて、現在調整中です

立面図

12

## 04 施設計画図



敷地南方向より

- ・上階にかけて迫出す広場を包み込む半洞窟状のヴォリューム
- ・連続した木目調デザインで温かみのあるファサードを形成
- ・既存の森林環境に溶け込む色調の吹付材で外壁を仕上げる

外観イメージ図

13

## 04 施設計画図



2階吹抜けより

- ・内観イメージ図は参考です
- ・吹抜けの周囲の天井と吹抜けの北側壁面に木を用いておだやかで温かみのある空間をつくります

内観イメージ図

14

## 05 今後のスケジュール（予定）

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
基本構想 基本計画	基本構想 →	基本計画 →						
設計			基本設計 →	実施設計 →				
工事		解体工事 →				施設建設工事 →		
施設							施設開設 ★	

15